**第１５３回　福岡産科婦人科学会**

プ　ロ　グ　ラ　ム

　　　　 会　場　久留米大学筑水会館

 　 〒830-0011　福岡県久留米市旭町67

 　　　　 TEL 092-642-5395

日　時　 **平成28年9月25日**（日曜日）

 9：00 〜 理 事 会 (小会議室)

 10：00 〜 専門医制度委員会ならびに

 学会雑誌編集委員会　 (小会議室)

 10：30 〜 評議員会 (中会議室)

12：00 〜 ランチョンセミナー (イベントホール)

13：10 〜 総 会 (イベントホール)

 13：30 〜 学術講演会 (イベントホール)

 16：39 　 終　　　　　　了

 1.　 講演時間は6分、質疑3分。

2. 発表はPCパソコンで行います。必ずパソコンをお持ち下さい。

3. 枚数に制限はありませんが、講演時間に応じた常識的な枚数でお願い致します。

 4. 会参加費は1,000円です。今回、昼食はランチョンセミナーとなっております。

 5.　ランチョンセミナーは専門医共通講習の医療安全講習会として1単位が付与されます。

 6. 本学術集会は日産婦専門医制度研修会に認定されていますので、e医学会カード（UMINカード）をご持参下さい。

 担　当 九州大学医学部　婦人科学産科学教室

 主　催 筑 後 ブ ロ ッ ク

**ランチョンセミナー（共催：大塚製薬株式会社）**

**12：00〜13：00**

座長：　加 藤　聖 子（九州大学）

「**医療安全～医療事故事例の収集・分析による再発防止の取り組み～**」

後　 信（九州大学病院　医療安全管理部　教授）

※本セミナーは専門医共通講習（日本専門医機構）の必修講習である医療安全

講習会としてセミナー終了後、1単位が付与されます。

**一　般　講　演**

**第1群) 13：30〜14：15**

 座長：上　妻　友　隆（久留米大学）

**1. 当院におけるFirst trimester screeningの現状**

古賀文敏ウイメンズクリニック 　　　○古　賀　　　剛・古　賀　文　敏

**2. 出生前に3D/4D超音波法でTreacher Collins syndromeを疑った一例**

久留米大学周産期総合母子医療センター 　　　○久　保　沙　代・堀之内　崇　士

 深　川　知　明・葉　　　高　杉

 宗　　　邦　夫・武　藤　　　愛

 宮　原　通　夫・井　上　　　茂

 品　川　貴　章・上　妻　友　隆

 吉　里　俊　幸・堀　　　大　蔵

 牛　嶋　公　生

**3.　 診断が困難であった胎児巨大肝血管腫の一例**

 北九州市立医療センター 　　○結　城　光太郎・北　村　知恵子

 　　　後　藤　真　友・青　山　瑤　子

 　　　野　田　彩　子・魚　住　友　信

 　　　髙　津　広　美・原　　　枝美子

 　　　竹　内　正　久・尼　田　　　覚

同　総合周産期母子医療センター　 　　　髙　島　　　健

**4. 双胎間輸血症候群を疑われ紹介となった、1児の先天性消化管閉鎖の2例**

　福岡市立こども病院　　　　　　　　　　　　　　　　○道　脇　理　恵・北　代　祐　三

　　　太　崎　友紀子・住　江　正　大

　　　中　並　尚　幸・月　森　清　巳

**5. くも状指趾を特徴とした多発形態異常を認めた一例**

　九州大学 　　○後　藤　　　遥・藤　田　恭　之

 　　　佐　藤　由　佳・城　戸　　　咲

 　　　蜂須賀　正　紘・湯　元　康　夫

 　　　日　高　庸　博・加　藤　聖　子

**第2群) 14：15〜15：00**

 座長：河　野　光一郎（久留米大学）

**1. ドライボックスを用いた腹腔鏡下縫合結紮のトレーニングについて**

**‐タイムトライアル練習法とその効果の検討‐**

 福岡赤十字病院 　　○井　町　佑　三・愛　甲　　　碧

 　　　中　原　一　成・吉　田　紘　子

 　　　二　尾　　　愛・赤　澤　宗　俊

 　　　一　戸　晶　元・遠　城　幸　子

 　　　西　田　　　眞

**2. 腹腔鏡下手術でのピットフォール　－より安全な手術を目指して－**

**当科での器具破損を通じての反省点**

 国立病院機構小倉医療センター 　　○川　上　浩　介・小野結　美　佳

 　　　藤　川　梨　恵・浦　郷　　　康

 　　　深　川　真　弓・北　川　麻里江

 　　　中　川　　　瞳・近　藤　恵　美

 　　　長　尾　弘　子・河　村　京　子

 　　　元　島　成　信・熊　谷　晴　介

 　　　ｳﾛﾌﾞﾚｽｷ 順　子・川　越　秀　洋

 　　　牟　田　　　満・大　藏　尚　文

**3. 高度肥満症例に対する全腹腔鏡下子宮全摘術(TLH)の検討と工夫**

福岡赤十字病院 　　○中　原　一　成・井　町　佑　三

 　　　愛　甲　　　碧・吉　田　紘　子

 　　　二　尾　　　愛・赤　澤　宗　俊

 　　　一　戸　晶　元・遠　城　幸　子

 　　　西　田　　　眞

**4. 子宮体癌に対する腹腔鏡下手術後に下腿コンパートメント症候群を生じた1例**

 九州大学 　　○高　杉　篤　志・日　浅　佳　奈

 　　　小　玉　敬　亮・松　下　知　子

 　　　安　永　昌　史・大　神　達　寛

 　　　河　野　善　明・兼　城　英　輔

 　　　八　木　裕　史・小野山　一　郎

 　　　奥　川　　　馨・浅野間　和　夫

 　　　矢　幡　秀　昭・園　田　顕　三

 　　　加　藤　聖　子

5.　 **全腹腔鏡下子宮摘出術後に発症した遅発性悪性高熱症の一例**

 福岡大学 　　○南　　　星　旭・阿　南　春　分

 　　　四　元　房　典・伊　東　智　宏

 　　　平　川　豊　文・伊　東　裕　子

 　　　宮　原　大　輔・城　田　京　子

 　　　宮　本　新　吾

**第3群) 15：00〜15：36**

 座長：村　上　文　洋（聖マリア病院）

  **1. 腹腔鏡下手術後に悪性卵巣腫瘍と診断された10症例**

 福岡山王病院　 　　 ○木　原　祥　子１）・福　原　正　生１) 産婦人科１　放射線科２中　山　幸　彦１）・平　本　七　恵１）

 　　坂　田　暁　子１）・金　子　修　二２）

 　　小金丸　泰　子１）・新　谷　可　伸１）

 　　岡　　　　　智１）・宮　原　明　子１）

 　　江　上　り　か１）・渡　邊　良　嗣１）

 　　中　村　元　一１）

**2. 当院におけるベバシズマブの使用状況 ～投与継続の判断に苦慮した症例も踏まえて～**

国立病院機構小倉医療センター 　○藤　川　梨　恵・河　村　京　子

 　　小　野　結美佳・浦　郷　康　平

 　　深　川　真　弓・北　川　麻里江

 　　中　川　　　瞳・近　藤　恵　美

 　　川　上　浩　介・元　島　成　信

 　　熊　谷　晴　介・ｳﾛﾌﾞﾚｽｷ 順　子

 　　川　越　秀　洋・牟　田　　　満

 　　大　藏　尚　文

**3. 胸水貯留による症状のみを初発症状とした卵巣癌ⅣB期の一例**

北九州市立医療センター 　○野　田　彩　子・竹　内　正　久

 　　北　村　知恵子・結　城　光　太

 　　後　藤　真　友・青　山　瑤　子

 　　魚　住　友　信・髙　津　広　美

 　　原　　　枝美子・尼　田　　　覚

　　同　総合周産期母子医療センター 　　髙　島　　　健

**4. 治療前腹腔鏡下腫瘍生検で診断し得なかった卵巣癌肉腫の1例**

久留米大学 　　○藤　崎　可　菜・河　野　光一郎

 　　　那　須　洋　紀・吉　満　輝　行

 　　　田　崎　瑠璃香・松　隈　　　健

 　　 三　嶋　すみれ・寺　田　貴　武

 　　　西　尾　　　真・津　田　尚　武

 　　　牛　嶋　公　生

**第4群) 15：36〜16：12**

 座長：吉　里　俊　幸（久留米大学）

 **1. 複数回の子宮処置後に妊娠し、完全子宮破裂を発症した一例**

 飯塚病院　総合周産期母子センター 　　　○藤　　　庸　子・後　藤　麻　木

 安　藤　美　穂・今　岡　咲　子

 遠　山　篤　史・山　本　広　子

 中　村　寿美得・深　見　達　弥

 近　藤　晴　彦・辻　岡　　　寛

 江　口　冬　樹

**2. 劇症型A群β溶血性連鎖球菌感染症を来たし母体死亡となった一例**

国立病院機構九州医療センター 　　○田　中　大　智・小　川　昌　宣

 　　　濱　崎　洋一郎・堀　岡　敬　子

 　　　山　嵜　　　剛・松　下　周　平

 　　　早　瀬　千　尋・松　本　　　恵

 　　　小　川　伸　二・蓮　尾　泰　之

 　　　久　保　紀　夫

**3. ポンプ児の心不全のため治療ができなかったTRAP sequenceの一例**

 福岡市立こども病院 　　○住　江　正　大・道　脇　理　恵

 　　　北　代　祐　三・太　崎　友紀子

 　　　中　並　尚　幸・月　森　清　巳

**4. 当院における精神疾患合併妊娠の2例とその問題点**

 1. 福岡大学病院産婦人科 ○夏　秋　伸　平1)・荒　木　陵　多1)

2. 福岡大学病院総合周産期母子医療センター　　　 吉　川　賢　一1)・倉　員　正　光1)

 　　讃　井　絢　子2)・四　元　房　典1)

 　　村　田　将　春2)・宮本新吾1.2)

**第5群) 16：12〜16：48**

 座長：今　石　裕　人（久留米大学）

**1. 妊娠11週まで無症状で経過した卵管妊娠の1症例**

 産業医科大学 　○内　村　貴　之・卜　部 理　恵

 　　田　尻　亮　祐・櫻　木　俊　秀

 　　金　城　泰　幸・本　田　大　成

 　　植　田　多恵子・栗　田　智　子

 　　鏡　　　誠　治・川　越　俊　典

 　　蜂須賀　　　徹

**2. 術前に病変の同定が困難であった成熟嚢胞性奇形腫を伴う抗NMDA受容体抗体脳炎の2例**

飯塚病院　産婦人科 　○今　岡　咲　子・遠　山　篤　史

 　　安　藤　美　穂・山　本　広　子

 　　中　村　寿美得・藤　　　庸　子

 　　深　見　達　弥・後　藤　麻　木

 　　近　藤　晴　彦・辻　岡　　　寛

 　　江　口　冬　樹

**3. 化学療法に抵抗性を示した混合型胚細胞腫瘍の剖検症例**

聖マリア病院　　　　 　○田　崎　慎　吾1）・福　井　聡　子1）

 産婦人科1）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　藤　　　真理子1）・木　下　　　雅1）

 病理科2）立　花　　　崇1）・坂　本　宣　隆1）

 　　田　崎　和　人1）・横　峯　正　人1）

 　　黒　田　亜　紀1）・大　島　雅　代1）

 　　西　田　直　代2）・下　村　卓　也1）

 　　村　上　文　洋1）

**4.　有茎性変性筋腫と画像診断され、術中に判明した境界悪性腫瘍の一例**

　　国家公務員共済組合連合会　浜の町病院 　　　　○神　保　友　香・中　村　友里恵

 　　　友　延　尚　子・前　原　　　都

 　　　竹　内　麗　子・藤　原　ありさ

 　　　大　石　博　子・上　岡　陽　亮

久留米大学病院周辺地図



交通アクセス

* ＪＲをご利用の場合

8番系統：高専方面行き「大学病院」または「医学部前」下車

* 西鉄久留米バスセンターよりお越しの場合

4番乗り場から8番系統：高専方面行き「大学病院」または「医学部前」下車

* 車をご利用の場合

会場には有料の受診者用駐車場がございますが、駐車スペースには限りがありますので、

できるだけ公共交通機関をご利用いただけますようにお願い致します。